

ソフトウェア一覧

通常盤	ライト	スタンダード	プレミアム
標本線自動設定	—	—	●
波形特徴抽出	—	●	●
MT法の計算	●	●	●
T法の計算	●	●	●
希望小売価格	¥50,000(税別)	¥120,000(税別)	¥300,000(税別)

- 納品はUSBメモリに保存したインストーラーとライセンスキー（※1）となります。
- ボリュームライセンスに関しましてはお問合せください。
- 記載の金額には、別途梱包輸送費がかかります。

アップグレード

	ライト ⇒ スタンダード	ライト ⇒ プレミアム	スタンダード ⇒ プレミアム
希望小売価格	¥70,000(税別)	¥260,000(税別)	¥190,000(税別)

動作環境

	最低動作環境	動作確認環境	推奨動作環境
OS	Microsoft® Windows10 64bit	Microsoft® Windows10 64bit(Home/Pro)	Microsoft® Windows10 64bit
CPU	—	Intel® core™i3-7100U	3GHz 4コア以上
ディスク空き容量	285MB以上	HDD285MB以上	SSD 285MB以上
メモリ	4GBのRAM	4GBのRAM	8GB以上のRAM
グラフィックス	OpenGL 2.0以上をサポート	OpenGL 4.5	OpenGL 4.5
画像解像度	1366×768(※2)	1366×768(※2)	1366×768

アプリケーション

- 製造業
- 分析部門
- スポーツ分野
- 不良分析・品質改善
- 財務分析・売上分析
- 健康分野

製品WEBサイト

<https://t-irec.tanasei.co.jp>



T-IReC(Tanaka Industrial Revolution Creators)とは

AIやIoT技術、FA機器を用いて工場の自動化を推進する専門チーム。

2017年に自社工場を改装し、先端技術検証を専門とした施設を作り、将来の工場効率化・省人化を実現するため独自で研究を始めました。画像検査や自動搬送機、情報一元化、良否判定、最適生産計画立案などをテーマとし、機能や使用条件の検証を進めながら、IoT装置が収集したデータを活用して工場全体が自律的に最適化、制御するシステムの開発をしています。



オンラインによる お打合せ デモンストレーション セミナー 受付中！！
ソフト動作実演・デモはWeb上にて随時実演可能です！

※1：使用時ライセンスキーを必要とするためUSB1.1/2.0対応ポート/コネクタ付PCが必要です。
 ※2：画面解像度が1366×768を下回ると画面構成が崩れる恐れがあります。

製造： **TANAKA** 田中精密工業株式会社

お問合せ

日本海計測特機株式会社

本社 〒939-8064 富山県富山市赤田 970
 TEL (076)424-4201 FAX (076)423-7187
 新潟支店 〒950-2031 新潟県新潟市西区流通センター 1-3-1
 TEL (025)260-3111 FAX (025)260-2710

【URL】 www.nihonkaikeisoku.co.jp 【e-MAIL】 info@nihonkaikeisoku.co.jp



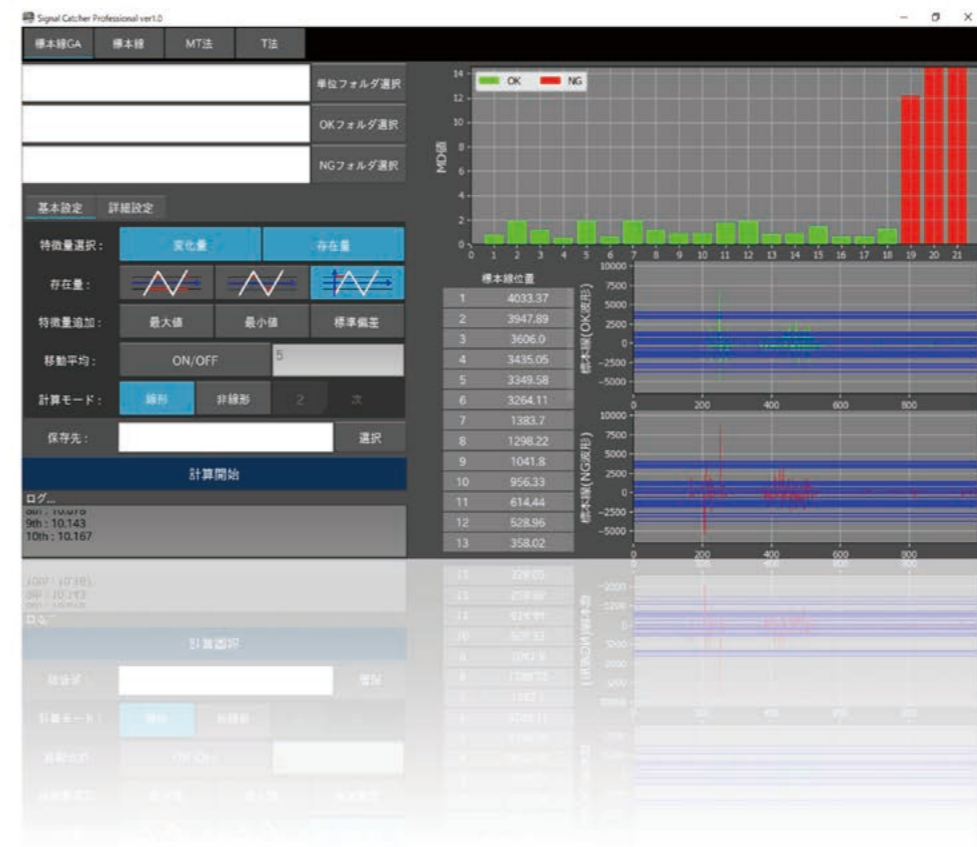
品質工学のMT法、T法計算ソフトウェア

Signal Catcher



標本線の位置検討をGA法を用いて自動で設定。検討時間を大幅に短縮可能。

波形異常の特徴を自動抽出



品質改善をしたい

不良率を削減したい

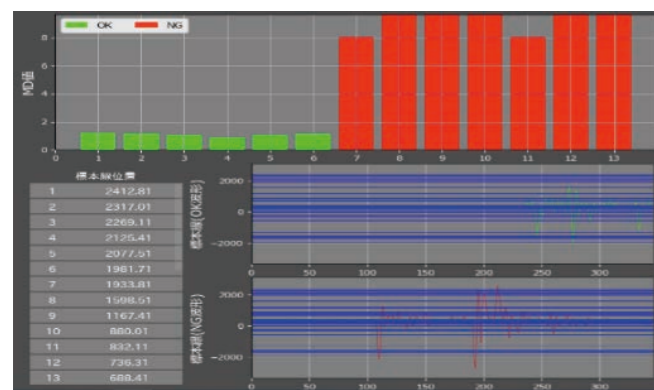
新たなデータ傾向を知りたい

売上分析・財務分析をしたい

SIGNAL CATCHERは、波形異常の特徴を短時間かつ自動で抽出します。

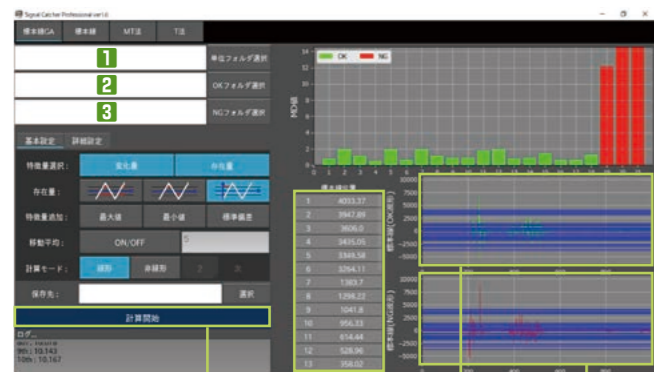
機能紹介

標本線自動設定 標本線の配置がわずか数分 MD値が大きくなるようラクラク自動算出



標本線の位置検討は試行錯誤が伴い時間のかかる作業となる場合があります。標本線自動設定機能を使用することで、数分で最適化された標本線の位置検討が可能になります。非線形MT法にも対応しています。

使用方法



1 単位データ、2 OKデータ、3 NGデータを用意します。

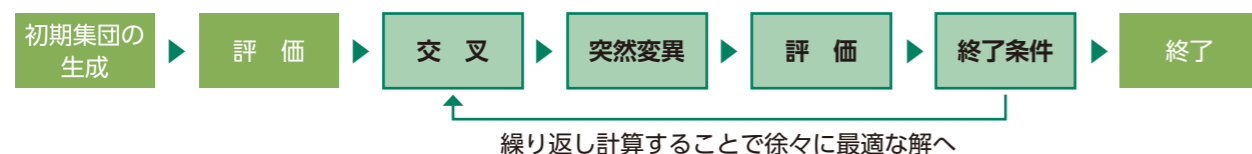
各フォルダ選択箇所にデータを選択後、計算開始ボタンを押すと画面中央に最適化された標本線位置が自動で表示されます。この機能を使うことで、波形処理の知識がない方でも簡単に標本線の位置を設定することができます。

計算開始 標本線位置 標本線 (OK波形) 標本線 (NG波形)

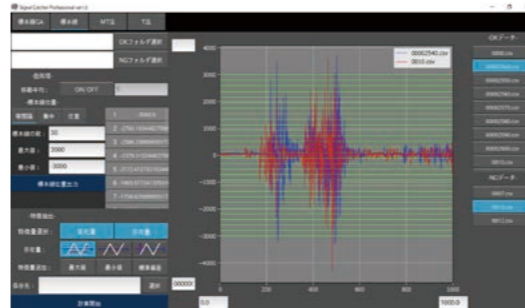
Q. どうやって標本線を導き出しているの？

A. 遺伝的アルゴリズム (GA法) を活用しています。

生物の進化の仕組みを最適化計算に取り入れた手法で、非常に多くの繰り返し計算を行う中で、最適解に近づく計算方法です。



波形特徴抽出 標本線を手動操作でも配置でき特徴抽出が可能



時系列に変化するデータを扱う場合に使用する機能です。判別したいデータをそれぞれ入力し、標本線を配置して変化量と存在量を抽出することができます。標本線は等間隔配置と集中配置、任意配置から選択が可能です。

MT法 MD値や寄与度の確認で不良品の判別や不良品の原因診断ができる



品質工学におけるMT法(※)の計算を行うことができます。MT法を活用することで「不良品の判別」や「不良品の原因診断」ができます。非線形MT法の計算も可能です。

※：MT法は、目的に対して均質なデータを単位空間として定義し、未知データの単位空間の中心からの距離をマハラノビスの距離(MD値)として求める方法。

T法 品質に影響を及ぼしている項目の確認、その結果から推定値まで



T法、非線形T法の計算ソフトウェアです。各項目が結果に及ぼす寄与度が計算できます。その寄与度から結果の推定値を求めることができます。